



# 南条っ子

学校だより 第55号

令和2年 1月27日

## 自分でおにぎりを作りました！ ～学校給食週間～

横芝光町では、学校給食は無償で提供されています。その給食ですが、始まりは明治22年から徐々に広がっていったようです。その頃に南条小学校はまだ無く、「三育小学校（小川台学校と傍示戸学校の統合）」と「柴崎小学校」に分かれていた時代です。戦争の影響などによって中断されましたが、戦後、食糧難による児童の栄養状態の悪化を背景に学校給食の再開となったそうです。

子ども達の食生活を取り巻く環境が大きく変化し、偏った栄養摂取、肥満傾向など、本校でも健康状態について懸念される点が少なからず見られます。給食は子ども達が食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けるために重要な役割を果たしています。（文部科学省HP・100周年記念誌参照）



### 【給食センターからの一コマ】



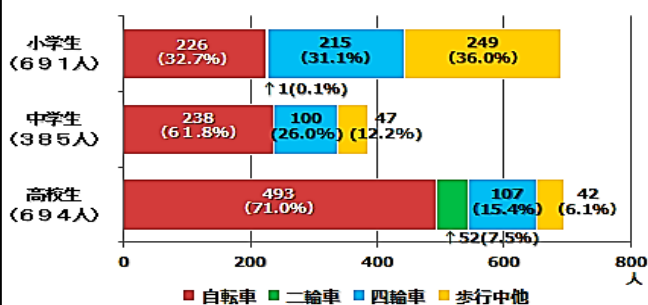
1月24日から30日までの一週間は「全国学校給食週間」です。明治22年、山形県のお寺の中に開校された私立忠愛小学校では、家が貧しくてお弁当を持ってくることのできない子ども達のために、お坊さんが昼食を出したそうです。この取り組みが全国に広がっていき、学校給食が始まったとされています。

その後、戦争により学校給食が中断されましたが、外国からの支援によって再開されたことを記念して、学校給食週間が設けられました。

今日の給食は、私立忠愛小学校で出されていたとされる給食を再現した献立になっています。

## 児童生徒の交通事故状態別死傷者数

（平成31年1月～令和元年12月 千葉県 千葉県警察本部統計による）



## 自転車の安全利用について

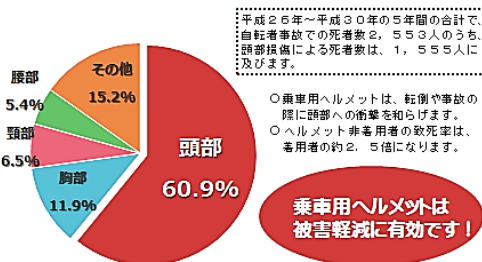
千葉県では、歩行者、自転車及び自動車等がともに安全に通行し、県民が安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与することを目的に、「千葉県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が、平成29年4月1日から施行されました。

本校といたしましても、引き続き、自転車の安全で適正な利用を含めた交通安全教育の充実に取り組んでまいります。掲載した資料にあるように、条例では、自転車利用者の自転車保険への加入や

ヘルメット着用について、保護者の努力義務が定められております。県内でも自転車利用者が加害者となる死亡事故も発生していることから、条例の趣旨を御理解のうえ、お子様が保険によって守られた状態を整えていただきますようお願いいたします。

## 自転車事故による損傷部位別死者数の割合

（平成31年 全国 警察庁交通局統計による）



平成26年～平成30年の5年間の合計で、自転車事故での死者数2,553人のうち、頭部損傷による死者数は、1,555人に及びます。

○乗車用ヘルメットは、転倒や事故の際に頭部への衝撃を和らげます。  
○ヘルメット非着用者の致死率は、着用者の約2.5倍になります。

**乗車用ヘルメットは被害軽減に有効です！**

（平成31年4月警察庁「自転車関連事故に係る分析」）

## 交通事故での自転車事故の占める割合は？

- 小学生で 約3割
- 中学生で 約6割
- 高校生で 約7割 です！



（平成31年1月～令和元年12月までの県内交通事故死者数における自転車事故での死者数の割合 千葉県警察本部統計による）